

こいのぼり作ろう



赤はお母さんこいのぼり
だね

広場の窓から「こいのぼりだ」「泳いでるね」、ランチルームやなかよしルームからも屋根の上にチラッと見える度に「あー見えた」「また見えた」と大喜び。

外に出るとジャングルジムに登り「やっぱり届かない」「先生なら届くかも」「〇〇のパパなら届くよ、大きいから」「どうしたら触れるのかな・・・」

空を気持ち良さそうに泳ぐこいのぼりが大好きな子どもたちの思いを、こいのぼり製作に繋げてみました。



両手に絵の具をつけて“ペタペタ”。押しでは自分の手を見つめて、また押しして。たっぷり絵の具をつけた感触が気持ちいいのか、両手を合わせてみたりこすってみたり、色々試す姿がありました。色を重ねて色の変化を楽しむ子もいましたよ。

すごい！
きれいな緑色になった



また、自分のこいのぼりも作りたいと、筆で色を染めたり模様を描いたりもしました。外遊びの時間になったけど「もっとやりたい」の声に「じゃあ外でやろうか」とこいのぼりの下にテーブルを運び、青空の下でお絵描き。こいのぼりの色や模様を観察しながら描いていました。「外で絵描くの気持ちいい～」と開放感いっぱいの中で、とても楽しそうに筆を走らせていましたよ。



完成したこいのぼりはランチルームに飾り、こいのぼりを見ながらの食事を楽しんでいます。

子どもたちの興味・関心をどんな形でみんなで楽しめるか、子どもたちと相談したり一緒に考えながら、これからも楽しんでいきたいと思います。



お母さんこいのぼりは
赤と黄色と白なんだね

